

さとう ゆみ

きらめく未来づくり通信

2022年(令和4年)8月発行 NO.50

〒480-1157 長久手市桜作1708-1
TEL 0561-61-6991
携帯 090-5863-9971
E-mail:info@satoyumi.net

市民の想いで
まちは変えられる!



さとうゆみ議会報告会
9月10日(土)14時~16時
長久手交流プラザ1階多目的室

長久手の中学校にブラック校則はないか?

《さとうゆみ6月議会一般質問から》

Qさとう 校則でくつ下は白色と決められているが、白色は汚れが目立ちやすいため、黒色や紺色のくつ下も可とできないか。

A教育部長 要望があれば生徒と話し合いながら決めていく。

Qさとう 頭髪について、男子は制服にかからず、耳が隠れず、目にかからない程度の長さで規定されているが、男女で区別する髪型の校則は廃止するべきではないか。

A教育部長 社会に出たときにふさわしい身だしなみができるよう指導することも大切だと考えているが、時代に合わない校則があれば生徒と考え改正していく。

Qさとう 令和4年4月入学の生徒から制服がブレザーに変わった。性別に関係なく着ることができるジェンダーレスの制服であることから、現在の中学2年生、3年生の着用を認めないか。



A教育部次長 保護者の経済的負担を考え、着用は控えてもらう。

～さとうゆみの考え～

ブラック校則(学校外の社会から見るとおかしい校則、不合理な校則)の存在が各地で表面化しているため、長久手市の中学校の校則について質問しました。市の教育委員会としては「時代の変化とともに生徒が主体となって校則を改正していけばよい」との柔軟な考え方であり、これまでも各学校で改正されてきたことが分かりました。校則を改正する場合は、まず生徒総会等で生徒が話し合い、次に生徒と教員が話し合い、最終的に学校長が変更の可否を判断することになります。生徒の皆さんの積極的な提案を期待したいです。

文部科学省からの通知には、校則の見直しを促すため学校ホームページに校則を載せることや、学校が中心となって生徒、保護者、地域へヒアリングすることなどが書かれているので、多くの市民の目でより良い校則にしていければと考えます。

☆表面では、さとうゆみ6月議会一般質問60分間の概要をお知らせしています。詳細は録画中継をご覧ください→



さとうゆみプロフィール

1978年名古屋市長久手区生まれ
2000年南山大学文学部卒業、損害保険会社に勤務
2011年市民活動を経て33才で長久手町議会議員に初当選
2015年2期目当選、2019年3期目当選
家族:夫、息子(大学2年生)、娘(中学2年生)

どの政党にも属さず長久手に暮らす人の視点で活動します!

男性トイレにサンタリーボックス設置を

《さとうゆみ6月議会一般質問から》

Qさとう 前立腺がんなどの病気が原因で尿漏れ用パッドなどを使用している人が、捨てる場所がなくて困っている。市の施設の男性用トイレにサンタリーボックスを設置できないか。

A総務部次長 市役所本庁舎、西庁舎、北庁舎、保健センターの男性用トイレに試行的に設置した。



～さとうゆみの考え～

前立腺がん、膀胱がんの治療や加齢などにより尿漏れパッド、大人用おむつを使用している男性が安心して外出できるよう、男性用トイレへのサンタリーボックスの設置を求めました。質問を提出後、一般質問当日までにさっそく市役所庁舎に試行的に設置したとのことで、市の取り組みを評価したいと思います。今後、市の他の施設への拡大を求めていきたいと考えます。

補助金・交付金の見直しは問題ないか?

《さとうゆみ6月議会一般質問から》

Qさとう 市は「補助金等の適正化に関するガイドライン」を策定し、令和4年度から補助金・助成金を削減している。10年で打ち切り、補助率は補助対象経費の2分の1を上限とした根拠はどのようなか。

A総務部次長 団体への影響を考慮し10年の期間を設定した。補助金は団体の主体的な活動を支援するという観点から、2分の1を上限とした。

Qさとう 補助率が2分の1になると残りの2分の1は自己財源を用意する必要がある。活動をやめていく団体が出る場合には、ガイドラインの見直しが必要ではないか。

A総務部次長 団体に自立してもらうことが前提であり、見直しは考えていない。

～さとうゆみの考え～

市は、令和2年11月決定の「行政改革の重要課題事業第3弾」に補助金・助成金の見直しを掲げたことに基づき「長久手市補助金等の適正化に関するガイドライン」を策定し、令和4年度から補助金・助成金の削減を始めたので、その影響を確認しました。10年で打ち切り、補助率2分の1というガイドラインを適用させない例外の補助金・助成金があることも分かりました。補助金・助成金の削減は、市民の自発的な活動を継続することに影響を及ぼす可能性があるため、引き続き状況を確認していきます。

小中学校の給食費2・3学期は半額になる

国から交付された「コロナ対応地方創生臨時交付金」を財源として、令和4年度2・3学期の小中学校の給食費を半額にする補正予算を可決しました。コロナ禍の影響を受ける子育て世帯の負担軽減が目的です。小学生1食あたり220円、中学生1食あたり260円から半額となり、2・3学期で小学生は121日、中学生は116日の給食が提供される見込みです。また、物価高騰の中で給食の質を落とさずに対応するため、賄材料費を約1,500万円増額します。



医療用ウィッグ・乳房補整具の助成始まる

私は令和3年9月議会で「がん治療で髪の毛が抜けた際に使用する医療用ウィッグ、乳がんで胸を切除した際に使用する乳房補整具の購入費助成を行わないか」と提案しましたが、実現に至りませんでした。しかし、令和4年度から県が助成制度を設けた市町村に対して2分の1の財源を負担してくれることになり、長久手市でも助成制度(アピアランスケア支援事業)が開始されました。購入費の2分の1の助成で、上限2万円です。保健センター1階にある健康推進課が申請窓口です。

市有地を12億円でトヨタ自動車(株)へ売却

リコモ古戦場駅前の東京インテリア家具店と豊田中央研究所の間に長久手中央地区画整理事業で市が仮換地を受けた土地7,008.86㎡があります。市は、この市有地を売り払うとして公募型プロポーザルで売却先を選定し、トヨタ自動車株式会社に決定しました。企画提案書及び価格調書の提出は1者からのみでした。提案下限価格9億6,021万3,820円のところ12億円との提案があり、トヨタ自動車株式会社へ12億円で売却する議案を可決しました。敷地の一部は市民も利用できるように整備されるそうです。もともと菅池一帯の土地は1万9,000㎡の市の財産でしたが、区画整理事業を経て、市で活用できないような土地となってしまう、売り払う結果となったことに疑問が残ります。



西小学校の大規模改修工事が始まる

昭和51年2月に建設された西小学校は建物の老朽化が進み、令和4、5、6年の3カ年をかけて第1期から第3期までの大規模改修工事が実施されます。6月議会では、第1期分の工事請負契約の締結の議案を可決しました。屋上防水改修工事、外壁塗装改修工事、内装改修工事、エレベーターを設置するなどのバリアフリー化改修工事が行われます。工事請負者は榊前田工務店、請負契約金額は4億9,129万800円です。大規模改修工事が3年間続きますが、子どもたちの学校生活にできる限り支障がない配慮をするということです。



さとうゆみブログ毎日更新中→



さとうゆみ9月議会一般質問は9月16日(金)

8月29日(月)から9月28日(水)まで9月議会が開催されます。さとうゆみ一般質問は、9月16日(金)14時頃から60分間の予定です。以下の3項目を取り上げます。傍聴へお越しください。

1 中央図書館を基軸とした読書活動の推進を

- (1) 小中学校1校につき1人の図書館司書を配置できないか。
- (2) 令和3年度のアンケートにおいて、「どこの本をよく読むか」の質問に対して、中学2年生では学校図書館の本と回答した人の割合が7%となっており、小学生に比べて学校図書館の利用が大幅に低いようである。中学校の図書館はお昼の15分間しか開けていないが、利用しやすい環境に変えるべきではないか。
- (3) 令和5年4月から5年間を期間とした「第3次長久手市子ども読書活動推進計画」を策定中だが、この計画で重点的に取り組もうとしていることは何か。
- (4) 「図書館は指定管理制度で民間事業者による管理運営とするのではなく市直営を続けるべき」という根強い市民の意見があるが、今後の方針をどう考えているか。

2 リリモテラス公益施設の利用促進を

- (1) 貸し部屋4つのうち、利用料が1時間1,000円の「木かげの部屋」と「たたき土間の部屋」の2部屋はあまり利用されていない状況が続いているため、利用料を下げることを考えないか。
- (2) 観光交流協会が観光案内所のブースを出してスタッフが常駐していたが、引き上げている。リリモテラス公益施設の4つのテーマの1つである「観光交流」はどのようになっているか。
- (3) 「大学連携」も4つのテーマの1つであるが、大学生は大学のゼミ単位で関わることが多く、個別に参加しにくいいため、受け入れ体制を整えるべきではないか。
- (4) 開館から1年2カ月が経過するが、リリモテラス公益施設の存在を知らないという市民も多い。どのように周知しているか。

3 古戦場公園再整備事業の再検討を

- (1) 国登録有形文化財にすることも市指定文化財にすることも断念した江戸時代後期の古民家(明治時代に瀬戸から移築)を古戦場公園内へ移築する意義はどのようか。
- (2) 現在の郷土資料室の建物を壊して新たなガイダンス施設を整備する計画だったが、残す方針に変わった。老朽化が進んでいるため、現在の郷土資料室の建物は残さずにガイダンス施設を整備すべきではないか。
- (3) NHK大河ドラマ「どうする家康」の放送を控えて、築山切土造成工事は延期するとのことだが、放送に関心を持って古戦場公園を訪れた人が満足できる対応を考えているか。

園児と小学生がジブリパークへ行く予算

9月議会2日目(8月30日)に採決予定の一般会計補正予算の内容は以下の3点です。その他の議案は次号でお知らせします。
○オミクロン株に対応したコロナワクチン接種を秋から実施する費用…1億2,961万円(全額国の負担)
○北小学校の特別支援学級の児童が増加しているため、教員を補助する職員を1人増員する費用…92万3,000円
○公立保育園児(4、5歳児)と小学1～6年生がジブリパークへ行く費用…保育園132万1,000円(ジブリの大倉庫)、小学校1,700万6,000円(ジブリの大倉庫と「どんどこ森」の裏山散策)